

**社会保険などの被扶養者(サラリーマンの妻など)の
特定健診は事前申込が必要です**

☎健康生活課国保年金係 ☎ 63-1327

5月に実施する複合(集団)健診のがん検診などに申し込んだ人で、社会保険や共済組合などの被扶養者(サラリーマンや公務員の妻など)が特定健診(集団)を同時に受診する場合は、事前申込を行ってください。

健診を受けるには受診券と保険証が必要です。受診券は健康保険証などに書かれている保険者に発行してもらい、健診当日にお持ちください。

- 特定健診の申込期間**
4月8日(金)～18日(月)
午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)
- 申込先**
医療情報健康財団 神原
☎ 092-271-6421

国民健康保険加入者に人間ドックの助成を行います

☎健康生活課国保年金係 ☎ 63-1327

国民健康保険加入者で平成28年度に人間ドックを受診した人が結果票の写しを提出すると、3,500円の助成が受けられます(1人につき年度内に1回)。特定健診対象者(40～74歳)がこの申請で情報提供した場合、特定健診を受診したことと同じ扱いになります。助成を受けたい人はお手続きください。

- 助成期限** 平成29年3月31日(金)
※年度末に受診した人など、検査結果の提出が間に合わない場合は、受診してから2カ月以内に提出してください。
- 申込方法** 健康生活課で直接申し込み
- 持ってくるもの**
人間ドック結果票、保険証、印鑑、通帳

ロタウイルス予防接種の接種費用を助成します

☎保健センター ☎ 63-1133

生後6カ月～2歳くらいの乳幼児が最もかかりやすい感染症の一つがロタウイルスです。発症すると、下痢や嘔吐を繰り返し、高熱が出ます。重症になると、脱水症状・けいれん・脳症などの合併症を引き起こすこともあります。毎年、1月から春にかけて流行します。ロタウイルスワクチンは口から接種するワクチンです。2種類ありますが、予防効果は同じです。



- 対象**
1価(ロタリックス):生後6週～24週
5価(ロタテック):生後6週～32週
- 接種回数** 1価:2回 5価:3回
- 助成期限** 平成29年3月31日(金)
- 助成方法**
予防接種を受ける医療機関で必要書類を記入し、医療機関窓口で助成額を差し引いた金額を支払う
- 持ってくるもの** 母子健康手帳、印鑑、住所・名前・生年月日が確認できるもの(保険証など)
- 助成金額** (1回あたり)
1価:6,500円 5価:4千円
※接種費用額が上限額を下回るときは、接種費用額を助成額とします。

●ロタウイルスの予防接種ができる医療機関一覧表

医療機関名	行政区	電話番号
荒尾市民病院	本村	☎ 63-1115
くどう小児科クリニック	東屋形4丁目	☎ 64-5511
こどもクリニック友枝	向陽台	☎ 65-8181
田宮医院	大島町3丁目	☎ 62-0017
まつおレディースクリニック	みどり	☎ 66-3110
松山医院	松葉	☎ 62-0418

妊婦の皆さん ジカ熱にご注意ください

☎有明保健所 ☎ 72-2184

ジカ熱はジカウイルスを保有している蚊に刺されることで発症します。発症すると、軽度の発熱・頭痛・関節や筋肉の痛みなどの症状が2～7日間ほど続きます。近年は中南米で流行が拡大しています。ブラジルでは小頭症の新生児が増え、ジカウイルスとの関連があるといわれています。

特に妊婦は流行地域への渡航を控え、やむを得ず渡航する場合は、長袖・長ズボンの着用や虫よけスプレーを使用するなど、蚊に刺されないようご注意ください。

流行地域からの帰国後、心配な人や発熱などの症状がある人は、検疫所や最寄りの保健所にご相談ください。詳しくは県ホームページをご覧ください。



風しん抗体検査を無料で受けられます

☎保健センター ☎ 63-1133

妊娠初期の女性が風しんに感染すると、先天性風しん症候群の子どもが生まれる可能性があります。妊娠・出産を考えている女性ご注意ください。

- 対象**
①妊娠を希望する女性とその配偶者などの同居者
②風しんの抗体価が低い(HI抗体価で16倍以下)妊婦の配偶者などの同居者
※風しん抗体検査を受けたことがある人、風しん予防接種歴がある人、風しんにかかったことがある人は除く。
- 実施期限**
平成29年2月28日(火)
- 申込方法**
申請が必要ですので、事前に有明保健所か保健センターへお越しください。

- 持ってくるもの**
母子健康手帳など、抗体検査の結果が分かるもの(対象者②に当てはまる人だけ)、身分証明書、印鑑

風しん抗体検査を受けて抗体価が低かった人に、ワクチン接種費用の一部を助成します

- 助成期限** 平成29年3月10日(金)
- 助成方法** 接種後、保健センターで申し込み
- 持ってくるもの**
予防接種を受けた際の領収書など接種したことを証明できるもの、通帳のコピー、風しん抗体検査結果通知書か母子健康手帳のコピーなど過去の抗体検査の結果が分かるもの、印鑑
- 助成限度額** 4千円

シリーズ認知症 知る・備える・つながる



平成21年から荒尾・玉名地区で「認知症の人と家族のためのつどい」を始めました。荒尾市・玉名市・長洲町・玉東町の4カ所で毎月開催しています。認知症の人を介護する家族という同じ立場の人と話すことで、ほっとでき、元気になる人もいます。また、認知症の理解、介護の方法、介護保険制度やケアマネジャーの役割、ご近所とのつきあい方、主介護者以外の家族への支援の求め方など、家族同士

Interview



認知症の人と家族の会 後藤秀昭さん
ごとうひであき

このコーナーでは認知症に役立つ情報をお届けします。

さまざまな情報を交換できる場にもなっています。地域包括支援センターや介護事業所職員も参加していて、誰でも参加できます。

4月は荒尾市で開催します。介護で悩んでいる人は、ぜひお越しください。詳しくは37ページ・相談の窓口をご覧ください。

☎地域包括支援センター ☎ 63-1177